

【小施策評価(平成30年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	観光交流課	
施策	24	観光の振興	評価 責任者	曾根田 雅彦	内線 3720
小施策	24-3	国際観光の推進	評価 シート 作成者	真田 伸	内線 3721

小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	⇒	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
東日本大震災で落ち込んだ外国人観光客入込数は、増加基調にあり、今後更なる増加が期待されることから、広域連携を含めた積極的な海外プロモーション活動とともに、外国人観光客の受入環境整備や、盛岡の文化や祭りなどに触れ合う仕組みづくりが必要である。		観光案内板などの多言語表記など、受入環境の整備を図るとともに、積極的な海外プロモーションを行うほか、外国人観光客や外国籍の市民が祭りや伝統芸能などを気軽に体験できる仕組みづくりを推進し、盛岡ファンを国内外に広げる。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	⇒	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
国内外の人		多くの人が、盛岡の魅力を知る。盛岡を訪れる。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)

実績値の推移				実績の評価		
指標① 外国人観光客入込(宿泊)数		単 位	目指す方向	成 果 点	⇒	成 果 の 要 因 分 析
当初値 (H25)	0.7	万人回	↗			
R1目標値	2.0					
R6目標値	6.0					
				<p>・観光客入込数は中間目標値(500万人回)を達成し、交流人口が拡大した。</p> <p>・外国人観光客入込(宿泊)数が1.6倍(前年度比)に増加した。</p>		
				問 題 点	⇒	問 題 の 要 因 分 析
				<p>・交流人口の増加に対し、宿泊者数が伸びていない。</p> <p>・今後も増加が見込まれる外国人観光客の受入環境整備が十分ではない。</p>		<p>・いわて花巻空港へ国際線定期便(台湾桃園, 上海浦東)が就航したことによる。</p> <p>・東北六魂祭から東北絆まつりへと続く東北六市の連携強化や、県及び盛岡広域圏構成市町等によるプロモーション活動が、東北・岩手・盛岡の認知度向上や目的地としての選択につながったことによるものと考えられる。</p>
						<p>・エリアの知名度・認知度が十分ではないこと。</p> <p>・滞在型・周遊型観光を推進する中で、盛岡泊のインセンティブを十分には発揮できていないこと。</p>

今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討
<p>★ 広域連携による観光プロモーションを強化し、エリアの知名度・認知度の向上を図っていく。</p> <p>★ 関係者間の連携を図り、地域資源を最大限に活用した観光地域づくりを推進していく。</p> <p>★ まちなか観光の充実を図るとともに、宣伝誘客に向けた取組を推進していく。</p>	